

競争的研究費の直接経費からの研究代表者(PI)の人件費支出に係る
活用実績報告書（令和4(2022)年度）

1. 実施状況

①事業名	②直接経費から人件費を支出した、所属PIの人数(人)	③所属するPIについて、直接経費から支出した人件費の総額(円)	④所属するPIについて、直接経費から人件費を支出したことにより確保した財源の総額(円)
e-ASIA 共同研究プログラム(e-ASIA JRP) (JST)	1	1,040,000	1,040,000
NEDO 先導研究／未踏チャレンジ2050 (NEDO)	1	1,850,000	1,850,000
カーボンリサイクル実現を加速するバイオ由来製品生産技術の開発(NEDO)	1	1,930,000	1,930,000
グリーンイノベーション基金事業(NEDO)	2	4,120,000	4,120,000
ムーンショット型研究開発事業(JST)	16	35,125,000	35,125,000
ムーンショット型研究開発事業(NEDO)	3	8,620,000	8,620,000
医工連携イノベーション推進事業(AMED)	1	220,000	220,000
医薬品等規制調和・評価研究事業(AMED)	1	120,000	120,000
医療分野国際科学技術共同研究開発事業・地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム(SATREPS) (AMED)	1	2,080,000	2,080,000

(別添様式3)

宇宙航空科学技術推進委 託費（文部科学省）	1	1,200,000	1,200,000
海洋生物ビッグデータ活 用技術高度化事業（文部 科学省）	1	1,890,000	1,890,000
革新的技術による脳機能 ネットワークの全容解明 プロジェクト（AMED）	1	2,200,000	2,200,000
革新的先端研究開発支援 事業（AMED）	4	15,500,000	15,500,000
官民による若手研究者発 掘支援事業（AMED）	1	1,800,000	1,800,000
官民による若手研究者発 掘支援事業（NEDO）	2	1,470,000	1,470,000
環境研究総合推進費・委 託費【問題対応型】【革新 型】（環境再生保全機構）	3	2,436,600	2,436,600
共創の場形成支援プログ ラム（JST）	1	570,000	570,000
研究成果展開事業・A- STEP（育成型）（JST）	1	230,000	230,000
原子力システム研究開発 事業（文科省）	2	4,760,000	4,760,000
光・量子飛躍フラッグシ ッププログラム（Q- LEAP）（文科省）	1	2,220,000	2,220,000
国家課題対応型研究開発 推進事業 脳とこころの 研究推進（革新的技術に よる脳機能ネットワーク の全容解明プロジェク ト）（AMED）	2	960,000	960,000
国際科学技術共同研究推 進事業・戦略的国際共同 研究プログラム （SICORP）（JST）	2	949,992	949,992

(別添様式3)

国際競争力のある次世代抗体医薬品製造技術開発 (AMED)	1	2,940,000	2,940,000
次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業 (AMED)	1	650,000	650,000
新興・再興感染症研究基盤創生事業 (海外拠点活用研究領域) (AMED)	1	680,000	680,000
先端的バイオ創薬等基盤技術開発事業 (AMED)	1	860,000	860,000
戦略的創造研究推進事業・ACT-X(JST)	3	258,750	258,750
戦略的創造研究推進事業・CREST (チーム型研究) (JST)	26	68,750,000	68,750,000
戦略的創造研究推進事業・ERATO (総括実施型) (JST)	6	26,290,000	26,290,000
戦略的創造研究推進事業・さきがけ (個人型研究) (JST)	30	27,916,000	27,916,000
戦略的創造研究推進事業・革新的先端研究開発支援事業 (PRIME) (AMED)	1	1,310,000	1,310,000
創発的研究支援事業 (JST)	16	11,000,000	11,000,000
創薬基盤推進研究事業 (AMED)	2	2,810,000	2,810,000
難治性疾患実用化研究事業 (AMED)	2	2,060,000	2,060,000
燃料電池等利用の飛躍的拡大に向けた共通課題解決型産学官連携研究開発事業 (NEDO)	1	450,000	450,000

脳とこころの研究推進プログラム (AMED)	2	2, 220, 000	2, 220, 000
未来社会創造事業・探索加速型 (JST)	4	9, 290, 000	9, 290, 000
合計	146	248, 776, 342	248, 776, 342

2. 確保した財源の使途、具体的な活用内容、効果等

(研究代表者等への研究力強化策)

・研究代表者等へ研究代表者等特別手当の支給及びインセンティブとなる経費の配分を行うことにより、研究代表者等の研究力強化に寄与した。

(本部が講じた研究力強化に係る施策)

・大学運営費等の他財源と一体的に活用し、東京大学卓越研究員の人件費に充当することにより、若手研究者の雇用支援を行った。

(研究代表者等の所属する部局が講じた研究力強化に係る施策)

・若手研究者の雇用安定策として教員人件費の一部に充てることにより研究力強化を図った。

・研究環境の整備に用い、施設の整備・保全等を行った。

・間接経費と一体的に活用し、光熱水費に使用することにより研究環境の整備を行った。

・リサーチ・アドミニストレーターという専門人材の人件費に充てた。リサーチ・アドミニストレーターにより、研究者は研究に専念できる環境を実現し学術研究の質的強化・活性化を図ることができた。

・リサーチ・アシスタントの財源として間接経費と一体的に活用し、博士課程学生支援の強化を行った。

・研究者代表者に対して、当該研究の応用に係る研究費として配分し、当該研究者の継続的な挑戦を支援することにより、研究成果の更なる発展に寄与した。

※ 他の経費と一体的に活用することも可能です。その場合はどのような経費と併せて何の取組に活用したか分かるように記載してください。

※ 必要に応じて参考資料を添付してください。

3. 策定した活用方針や活用実績を公表している研究機関のホームページ等の URL を記載してください。なお、各研究機関における研究力向上に向けた実施事例については、好事例として政府のホームページでも公表させていただく場合があります。

(https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/research/systems-data/pi_jinkenhi.html)